

こころに響く魅惑のバリトン。

歌の翼に ヴィタリ (バリトン)

ピアノ：山田剛史

ロシアに生まれ、ドイツで学んだバリトンの貴公子、ヴィタリ、「世界の歌曲」で日本鮮烈デビュー！その美声で故郷ロシアの歌曲・民謡をはじめ、ドイツ、イタリア歌曲を、そして、格調高い日本語で日本歌曲を歌い上げ、あなたに至福のひと時をお届けします。



【収録曲目】

1. 歌の翼に (メンデルスゾーン)
2. 献呈 (R. シュトラウス)
3. タルタルスの群れ D. 583 (シューベルト)
4. それは早春のことだった (チャイコフスキー)
5. 私の悲しい言葉を一つにして (チャイコフスキー)
6. ともしび (ロシア民謡)
7. ふるさと (ロシア民謡)
8. 荒城の月 (土井晩翠/瀧 廉太郎)
9. 落葉松 (野上 彰/小林秀雄)
10. 理想の人 (トスティ)
11. カタリ、カタリ、つれない心 (カルディロ)

ヴィタリ・ユシュマノフ (バリトン)

Vitari Yushmanov (Baritone)

山田剛史 (ピアノ)

Takefumi Yamada

FLCP-21040 POS:4580272790480
《定価 2.000 円+税》

ヴィタリ・ユシュマノフ (バリトン)

サンクトペテルブルク生まれ。大学で経済・経営学を専攻した後、リムスキー・コルサコフ音楽院で有名なソプラノ歌手、ニーナ・コロソヴァに師事。マリンスキー劇場の若い声楽家のためのアカデミーでソリストに抜擢され、『三つのオレンジの恋』『ランスへの旅』『魔笛』の3演目で、ロシア国内、スペイン、フィンランド、アメリカ、日本(東京)をツアーする。

2009年より、シーメンス奨学金などを得て、瀧廉太郎も学んだライプツィヒのメンデルスゾーン・バルトルディ音楽院に留学。2012年ディプロマを取得。現在、同大学の大学院に在籍。2012年のドイツのバート・ヘルスフェルト・オペラ音楽祭では「ドン・ジョヴァンニ」の主役で6公演、2013年1月のライプツィヒ・ゲヴァントハウスの「ニューイヤーコンサート」にも出演。

2008年、マリンスキー劇場のメンバーとして初来日して以来、日本と日本の歌に魅せられ、現在、日本歌曲を塚田佳男氏に師事。2013年の秋以来、日本各地で活発な演奏活動を展開し、オペラ、ソロリサイタル、ジョイントリサイタル、チャリティコンサート、オーケストラとの共演など、様々なコンサートに出演する。特に日本歌曲については、「格調高い日本語で日本人の心を歌う稀有な外国人歌手」として、音楽関係者からも高い評価を得ている。